



朝風

平成31年度
学校報No.5
令和元年5月15日
大仙市立
大曲南中学校

陸上競技場に全校生徒の思いを!

陸上競技練習



～本校初の郡陸全校応援～

5月21～22日に開催される大曲仙北陸上競技大会に向けた練習が、5月7日からスタートしています。また、それと同時に、陸上競技大会に出場

しない生徒は、校地内の除草や落ちた枝の回収等の環境整備に汗を流しています。限られた時間の中での練習や作業ですが、一人一人が主体的に取り組んでいます。

様々な活動に真摯に取り組む本校生徒。そんな生徒たちに、同じ会場で同じ感動を味わわせたいと考えています(選手以外の生徒が会場に行くのは初日1日のみ)。仲間の走り、投げ、跳ぶ姿に感動したり、一生懸命に応援する姿に胸を熱くしたりと、陸上競技場には校内とは違った学びがあります。また、他校選手の競技等の様子からも、刺激が得られるはず。『他を認め、共に学び合い、高め合える生徒』は、本校が掲げている目指す生徒像の1つです。この具現化に向けて、本校としては初めての全校応援を計画いたしました。詳細につきましては別紙『郡陸上全校応援実施計画』をご覧ください。ご理解とご協力をお願いいたします。



環境整備作業

The sky's the limit ～新時代の一等星となれ～



5月8日の生徒総会で、今年度の生徒会テーマが発表されました。「The sky's the limit」は、「可能性は無限」を意味しています。無限の可能性を追求し、新時代に燦然と輝く生徒会活動を目指して欲しいと思います。生徒総会では、学年に関わらず積極的な発言が相次ぎ、大いに盛り上がりました。生徒会活動の意義を理解し、目的意識をもって、会に臨んでくれたことをうれしく思います。また、公的な場で、他者の考えに対して自分の考えを伝えることは、秋田県教育で重要視していることでもあります。教室での学びが生徒総会という場で生かされることによって、充実した話し合いとなっていることも大きな成果でした。



◇「読み聞かせTIME」スタート



15日、音声による読書体験により、豊かな想像力や感受性を身につけることなどをねらいとした、今年度初の「読み聞かせ TIME」が行われました。1年生は図書ボランティア

アの伊藤修子さんによる「へなちょこ」(くすのきしげのり)、2年生は佐藤美紀先生による「くまのこうちようせんせい」(こんのひとみ)、3年生は後藤高仁先生の「さよならさんかく」(安野光雄)でした。読み聞かせ後、1年生からは「自分も同じような経験があり、また同様のことがあったら今日の経験を生かしたい。」「努力の大切さを学んだ。」等の感想が発表されました。本との出会いや地域の方や先生方との交流によって、穏やかな1日のスタートとなりました。「読み聞かせ TIME」は毎月第3水曜日の朝読書の時間に行われ、図書ボランティアの伊藤さんのほか、本校の全職員が順番に担当します。